

2008年JMRC中部第4回ラリーセミナー 報告書

2008年7月13日開催

ラリーシーズンも後半戦へととなる時期かと思うが、7月4・5日に中部・近畿のJAF選手権が他地区に遅れ開幕され、次週13日に今年最後のJMRC中部ラリーセミナーが石川県内でMRT金沢主幹で開催をした。

当日は、猛暑が続き熱中症で倒れる真夏日が心配される日中に、MRT金沢主催のダートトライアルと同会場の輪島市門前モータースポーツ公園でのダブルイベントで開催された。

今回のラリーセミナーは、中部ではダートイベントが無くなった中、ダートラ場をSSに使用しての開催で、参加者の人数も心配の中、セミナーの案内を出した直後から多くの問合せがあり、参加者は、初心者から超ベテランまで、大阪・三重・滋賀・愛知・福井・石川と幅広いの8台女性2名を含む16名の参加となりました。

ラリーセミナーは、10:00から10:30までの受付で、セミナー開催の為にダートトライアル開始時間が早められ11:00にダートトライアル全車のトライアルが終了し、終了と同時にセミナー

の講義が開始された。講師は、今回の目玉で昨年の全日本ラリー総合チャンピオン北田稔選手が行い。最初の1時間は、ペースノートについての講義が行われ、教材は第1回目セミナーの資料と全日本チャンピオン実践資料で進められた。その後、2回のレキにて参加者にペースノート作成を行われ、昼食後、作成したペースノートについて講義が行われた。

その後は、今回のもう一つ目玉でダートラ場を利用したSS3本有りのTC方式の模擬ラリーです。

模擬ラリー開催前にTCラリーについての講義が行われ14:00より模擬ラリーが開催された。模擬ラリーは、総トータル距離が約5.5km、SS約1.4km(2分位)が3本で約1時間のコンパクトなラリー設定で行われた。

模擬ラリーはリタイヤ車も無くタイムスケジュール通り無事に終了した。その後、反省会が行われ反省会ではSSの成績も発表され上位者に商品も与えられラリーセミナーは無事終了した。

最後に、セミナーに協力して頂いた方々、誠に有難うございました。



報告 : JMRC中部ラリー専門部会員
大弥 保憲